

JIS

定格電圧 450/750 V 以下の電気ケーブル 試験方法

JIS C 63294 : 2026

(JSA)

令和 8 年 1 月 20 日 制定

認定産業標準作成機関 作成・審議

(日本規格協会 発行)

一般財団法人日本規格協会 電気分野産業標準作成委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	岩本光正	東京科学大学名誉教授
(委員)	加藤有利子	一般財団法人電気安全環境研究所
	香月嘉史	一般社団法人送配電網協議会
	鈴木義夫	一般社団法人電気設備学会
	辻勝也	一般社団法人日本電気計測器工業会
	馬場旬平	東京大学
	西原敏之	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	南裕二	東芝エネルギーシステムズ株式会社
	本吉高行	一般社団法人電気学会
	若月壽子	主婦連合会
	綿貫宏樹	一般社団法人日本電機工業会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：令和 8.1.20

担 当 部 署：経済産業省イノベーション・環境局 国際電気標準課

(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)

官 報 掲 載 日：令和 8.1.20

認定産業標準作成機関：一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-11-28 三田 Avanti)

素 案 作 成 者：一般社団法人日本電線工業会

(〒104-0045 東京都中央区築地 1-12-22 コンワビル)

審 議 委 員 会：電気分野産業標準作成委員会 (委員長 岩本 光正)

この規格についての意見又は質問は、上記認定産業標準作成機関又は素案作成者にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに見直しが行われ速やかに確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 一般要求事項	2
4.1 試料採取	2
4.2 前処理	2
4.3 試験温度	3
4.4 試験電圧	3
4.5 試験値	3
5 電気試験方法	3
5.1 導体の電気抵抗	3
5.2 完成品ケーブルの耐電圧試験	3
5.3 線心の水中耐電圧試験	4
5.4 絶縁抵抗	4
5.5 導体最高許容温度が 90 °C を超えるケーブルの絶縁抵抗	5
5.6 直流に対する絶縁の長期抵抗	5
5.7 絶縁体の完全性	6
5.8 シースの表面抵抗	7
6 非電氣的試験方法	7
6.1 色及び表示の耐久性の確認	7
6.2 絶縁体厚さの測定	7
6.3 シース厚の測定	8
6.4 仕上り寸法及び真円度の測定	8
6.5 すず（錫）めっきなし導体のはんだ付け性試験	8
6.6 可とう性試験	10
6.7 静的可とう性試験	11
6.8 曲げ試験	12
6.9 耐摩耗試験	13
6.10 落下試験	14
6.11 （規定なし）	14
6.12 3 個のプーリによる可とう性試験	14
6.13 ねじり強度試験	15
6.14 ゴムコンパウンドからなる絶縁体の熱老化後の機械的特性試験	17
6.15 繊維編組の耐熱性試験	18

	ページ
6.16 水中浸せき（漬）後のシースの機械的特性試験	19
6.17 化学試験：ハロゲンの定量－要素試験	20
附属書 A（参考）試験項目の参照表	21
参考文献	22
附属書 JA（参考）JIS と対応国際規格との対比表	23
解 説	24

まえがき

この規格は、産業標準化法第 14 条第 1 項の規定に基づき、認定産業標準作成機関である一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準の案を添えて日本産業規格を制定すべきとの申出があり、経済産業大臣が制定した日本産業規格である。これによって、**JIS C 3662-2:2009** 及び **JIS C 3663-2:2003** は廃止され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

白 紙

定格電圧 450/750 V 以下の電気ケーブル試験方法

Test methods for electric cables with rated voltages up to and
including 450/750 V

序文

この規格は、2021年に第1版として発行された IEC 63294 を基とし、我が国の事情のため、技術的内容を変更して作成した日本産業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。技術的差異の一覧表にその説明を付けて、附属書 JA に示す。

1 適用範囲

この規格は、JIS C 3660 規格群に含まれない、定格電圧 450/750 V 以下の電気ケーブル（以下、ケーブルという。）の試験方法について規定する。

注記 1 この規格は、電気事業法における“電気設備の技術基準の解釈”の第7章（国際規格の取り入れ）に規定する電気設備に用いる塩化ビニル絶縁ケーブル、ゴム絶縁ケーブルなどを対象としている。

注記 2 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

IEC 63294:2021, Test methods for electric cables with rated voltages up to and including 450/750 V (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1 に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0031 製品の幾何特性仕様（GPS）－表面性状の図示方法

注記 対応国際規格における引用規格：ISO 1302, Geometrical Product Specifications (GPS)－Indication of surface texture in technical product documentation

JIS C 3660-201 電気・光ファイバケーブル－非金属材料の試験方法－第 201 部：一般試験－絶縁体厚さの測定

注記 対応国際規格における引用規格：IEC 60811-201, Electric and optical fibre cables－Test methods for non-metallic materials－Part 201: General tests－Measurement of insulation thickness

JIS C 3660-202 電気・光ファイバケーブル－非金属材料の試験方法－第 202 部：一般試験－非金属シ